

# 税と私たちの関係は？

## この本を手にしたみなさんへ

この本は、主人公の「ぜいむ」とともに、私たちの生活と税の関係について考えていくためのものです。「税」にまったく興味がないぜいむさん。彼は、このあとどうなっていくのでしょうか。



「税」だって？  
あんまり  
分からないな・・・

主人公の  
ぜいむさん



本が大好きな  
まなぶさん

## ぜいむさんのお友達



しっかり者の  
よし子さん

## .....● 目次 ●.....

- 図書館の本は全部でいくら？ ————— 1
- 図書館の本を買ってくれたのはだれ？ ————— 2
- みんなの願いを実現させるために ————— 4
- 私たちの街で税は・・・？ ————— 6
- 税金の使い道はどのように決められるのだろうか？ — 8



## 図書室の本は全部でいくら？

まなぶさんは学校の図書室に行き、お気に入りの本で歴史の調べ学習をしていました。

でも、人気がある本は借りられていることもよくあり、図書室にないこともあります。そこで、まなぶさんはよいことを思いつきました。

「家に帰って、この本を買ってもらおう」

さっそく、まなぶさんは本の値段を調べました。すると、定価2,400円とありました。あまりの値段の高さに驚き、他の本も調べてみたくなりました。



まなぶさんは、ぜいむさんとよし子さんをさそい、「図書室探偵団」を結成し、図書室にある本の値段を調べることにしました。



そんなに多くないんじゃないかなあ・・・

すごい金額になりそうだわ！

### 図書室探偵団 報告書

本の名前	値段
合計	冊 円



※調べたことを表に書き込もう。